

※今月のみ受注の書目です。

海外事情 (イギリス)

スコットランドと〈開かれた〉ナショナリズム 分離独立・福祉・移民

(2025年5月中旬刊行予定)

高橋誠 (神田外国語大学外国語学部講師) [著]

A5 上製 / 352 頁 税込予価 6,930 円 ISBN978-4-7664-3034-9 C3031

👉 ココに注目!

- ・スコットランドにおけるナショナリズムの全体像とは？
- ・独立運動の新たなかたち、そしてスコットランドの未来を探る。

スコットランドのナショナリズムは、単なる独立運動ではなく、市民社会的で「開かれた」概念へと変化してきた。独立をめぐる政治・社会の変遷をナショナリズム論の視点から分析し、イギリスとの関係性や福祉・移民政策など多角的に検証。現代の国家・地域のあり方を考える上で示唆に富む一冊。

対象 (ヨーロッパ政治 / 現代史 / ナショナリズムを専攻する) 大学院生、研究者

類書 力久昌幸『スコットランドの選択』(木鐸社)

【営業部からのおすすめポイント】

近年、スコットランドの独立運動は「排他的」なナショナリズムではなく、市民社会的でコスモポリタンなものへと進化しています。本書は、歴史的背景から政治的変遷、イギリス政府との関係、移民政策に至るまで、多角的な視点でスコットランドのナショナリズムを解明。現地の一次資料を活用し、独立運動の本質に迫る貴重な研究書です。EU 離脱後の英国の動向とも密接に関わるテーマであり、現代のナショナリズムや地域自治に関心のある読者におすすめしたい一冊です。 (乙子)

👉 **主要目次、注文書は裏面に掲載！ ぜひご確認ください！**

【主要目次】

序章 スコットランドの独立問題を論じる

- 第1節 本書では何を論じるか
- 第2節 現代スコットランド・ナショナリズムを理解するために

第1章 スコットランド・ナショナリズムを理解する

- 第1節 政治・国制史からスコットランド・ナショナリズムを捉える
- 第2節 スコットランド国民党政権の誕生と独立住民投票の実施
- 第3節 2014年スコットランド独立住民投票の法的規定と制度的文脈
おわりに

第2章 ニール・マコーミックと現代スコットランド・ナショナリズム

- 第1節 ニール・マコーミック——コスモポリタンなローカル
- 第2節 ジョン・マコーミックの政治運動と「国王称号事件」裁判
- 第3節 マコーミックのナショナリズム論の変遷と政治的文脈
- 第4節 マコーミックのポスト主権論
- 第5節 ニール・マコーミックとスコットランド国民党
おわりに

第3章 連立政権による「大きな社会」構想と社会保障政策の帰結

- 第1節 「大きな社会」という社会構想
- 第2節 連立政権による社会保障政策とその帰結
おわりに

第4章 ナショナリズム—社会政策節合とイングランドとスコットランドにおける社会政策の乖離

- 第1節 言説的ナショナリズムとナショナリズム—社会政策節合
- 第2節 独立住民投票結果分析の検討と独立支持者像
- 第3節 ナショナリズム—社会政策節合——「寝室税」の批判と独立の正当化
- 第4節 スコットランドとイングランドにおける住宅政策の乖離
- 第5節 スコットランド政府による社会的投資アプローチ

第5章 ナショナリズムのもうひとつの顔——スコットランドの移民受け入れ政策とディアスポラ戦略

- 第1節 サブステイト・ネイション（sub-state nation）と移民政策
- 第2節 スコットランドのシティズンシップとディアスポラへのまなざし
- 第3節 スコットランドのマイノリティ・グループと独立住民投票
おわりに

第6章 独立住民投票後の国制変容とスコットランド・ナショナリズム

- 第1節 イングランド問題の決定的な解決
- 第2節 スミス委員会の設立とスコットランドへのさらなる権限移譲
- 第3節 2015・2017年イギリス総選挙と新たな分断線
- 第4節 不確実な国制と連邦制への移行
おわりに

終章 イギリスのヨーロッパ連合離脱とスコットランド・ナショナリズムのゆくえ

- 第1節 2018年7月4日「権利の要求」動議
- 第2節 イギリスのEU離脱とスコットランド・ナショナリズム
- 第3節 あらためてスコットランド・ナショナリズムのゆくえ



ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124



番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
新刊委託		高橋誠 著	6,930 円	★★
		スコットランドと〈開かれた〉ナショナリズム 一分離独立・福祉・移民 ISBN978-4-7664-3034-9 C3031		

★1つで「500部」を表します